

第九回 衆議院營業滿期國立銀行處分法案委員會速記錄

(第一號)

(四五)

明治二十九年一月三十一日午前十時四十分開議

○委員長(河島醇君) 是ヨリ會議ヲ開キマス

○(吉富簡一君) 一寸御問ヒシマスルガ、此滿期ニナリマスルノハ現在ノ百三十餘銀行ノ所デ、ドノ位アリマスカ

○政府委員(添田壽一君) 御答致シマス、今年ノ九月二十六日カラ始マリマシテ、十二月ノ十九日迄ニ五行デゴザイマス

○(吉富簡一君) 何所ノ行デスカ

○政府委員(添田壽一君) 第一、第五、第二、第三、第四デゴザイマス

○(吉富簡一君) 明年ガナンボデゴザイマス

○政府委員(添田壽一君) 明年ガ二十行デゴザイマス

○(吉富簡一君) 是ハ矢張第五、第六行ト續キマスカ

○政府委員(添田壽一君) サウハ參リマセヌ、許可ノ日ガ違ヒマス

○(吉富簡一君) ツレカラ三十一年度ガ

○政府委員(添田壽一君) 三十一年ガ八十七

○(吉富簡一君) 三十二年ガ

○政府委員(添田壽一君) 三十二年ガ二十一デゴザイマス

○(中野武營君) 念ノタメニ伺置キマスガ、此第五條ノ發行紙幣ヲ銷却シマスル手續、其場合ノコトニ就イテ伺ヒタイノデゴザイマスガ、此銷却ヲシマスルト云フノニハ、是迄各銀行カラ年々積立ツテ其積立金ヲ以テ銷却ニ充テルタメニ公債證書ヲ買入レタ、其公債證書ト云フモノヲ先以テ銷却ヲシテ、而シテ其不足ト云フモノヲ日本銀行カラ借ラス、斯ウ云フコトニナルノデゴザイマスカ

○政府委員(添田壽一君) 御答ヲ致シマスガ、詰リ御承知ノ通りニ、此日本銀行ガ保管ヲ致シテ居リマスル紙幣銷却原資ト云フモノニ二ツノ種類ガアリマシテ、第一ハ準備金ヲ以テ買入レタル公債、第二ハ年々ノ積立金ヲ以テ買入レタル公債ノ二種デアアルノデアリマスガ、先ツ此計畫ニ依リマスレバ、積立公債ヲ以テ銷却シ得マセヌ丈ニ對スル金額ヲ無利子デ借ルト云フ積リニナツテ居リマス

○(中野武營君) サウスルト、準備金ハ銀行ガ其儘取下ゲテ往カレル筈ナンデゴザイマスカ

○政府委員(添田壽一君) 左様デゴザイマス

○(中野武營君) ツレカラ、公債ヲ以テ銷却ニ充テルト云フ手續ハ、日本銀行ヨリ滿期ニナルモノヲ取下ゲマシテ、其モノニ就イテ銷却ヲサセルノデゴザイマスカ、ツレ等ノ手續ハドウナリマス

○政府委員(添田壽一君) 其公債ハ日本銀行ノ手許デ處分ヲスル積リデ居リ

マスノデス

○(中野武營君) 日本銀行ノ手許デ處分ヲスルト云フコトハ、日本銀行ガ適宜ノ處分ヲスルノデゴザイマスカ、或ハ其銀行ノ代理ト云フ資格、即チ其銀行ニ成代ツテスル譯ニナルカ、日本銀行ガ適宜ナ處置ヲシテ宜シイノカ、ツレハドウ云フノデスカ

○政府委員(添田壽一君) 詰リ此準備公債ニシロ、積立公債ニシロ、矢張日本銀行ガ各銀行カラ先ツ預ツテ居ル形デゴザイマスル故ニ、全ク各銀行ノ意思ヲ問ハズシテヤルト云フコトハ事實ノ上デハナイコトデアリマセウガ、所謂此銷却ニ就キマシテ、各國立銀行ト日本銀行トノ間ニ結バレテ居リマスル約定書ナルモノガゴザイマシテ、其處分ニ依リマスレバ、例ヘバ第四條ニ斯ウ云フコトガアルノデアリマス「日本銀行ハ前第二條、第三條——即チ準備積立公債ノコトデアリマス——ニ記載スル公債利子ヲ以テ、某國立銀行ノ發行紙幣ヲ銷却シ某國立銀行營業年限ニ至リ尙殘存スルモノハ前第三條ノ積立公債前第三條ニ掲クル公債證書ヲ賣拂ヒ、其代金ヲ以テ悉皆之ヲ消却シ若シ餘剩ヲ生スル時ハ之ヲ某國立銀行ニ還付スヘシ」ト云フ契約ノ力ニ依ツテ、日本銀行ハ賣拂フモノト思フノデアリマス

○(中野武營君) サウシマスルト、斯ウ云フ勘定ニナリマスカ、例ヘバ日本銀行ノ發行總額ノ中ヲ、年々利子ヲ以テ銷却シテアル、其銷却シタ殘リハ、私ノ記憶シテ居ル所デハ、千八百萬バカリト思ヒマス、其中積立公債ヲ以テ銷却シテ往ク、殘ル所丈ヲ日本銀行ガ金ヲ貸シテ銷却スルトナリマス、積立公債ヲ以テ銷却シタル所ノ紙幣ハ、其代ハリ兌換券デ日本銀行ガ發行スルコトガ出來ルコトニナル、此總額ヲ分ケテ見マスルト、千八百萬ノ中デ千貳百萬餘リハ積立公債ヲ以テ銷却シ、殘リ五百萬ハ全ク不足デアルカラ、國立銀行ヘ無利息デ金ヲ貸ス、サウスルト千貳百萬丈ハ此銷却ト同時ニ日本銀行ハ準備ヲシテ、兌換券ヲ發行スルコトガ出來ルコトニナリマスカ、サウ云フ譯ニナリマスカ

○政府委員(添田壽一君) 其計算ニ就キマシテハ、少シク員數ハ今仰セラレタ所トハ違フヤウニ考ヘマスケレドモ、是ハ各人ノ計算次第デ異ナリマスカラ、其點ハ別ニ致シマスレバ、大要今仰セラレタ通りノ順序ニナリマスノデアリマス

○(中野武營君) ツレカラ、マ一ツ伺ヒタイノハ、此法條デ見マスルト、日本銀行ハ此請求ヲ受ケマスレバ金ヲ貸サナケレバナラヌガ、其年限ノ如キハ何ヲ以テ定メルノデゴザイマスカ、國立銀行ト日本銀行ト相對テ定メマスカ、或ハ他ニ何カ之ヲ制裁スルノガアルカ、何カ基ク所ノモノガアリマスカ

○政府委員(添田壽一君) 此年限ニ至リマシテハ、則チ契約ノ對手タル日本銀行ト國立銀行トノ定ムル所、即チ約定スル所ニ依ル積リデアリマスガ、先ヅ多分ハ矢張今日ト同様ナル即チ利益カラ例ヘバ紙幣發行高ニ對シテ二分五厘位引去ツテ銷却シ得ルデアラウト云フヤウナ唯考ハアル丈デゴザリマス、ケレドモ正面ノ御答ト致シマシテハ全ク其双方ノ隨意ノ契約ニ任スル積リデアリマス

○(中野武營君) サウスルト、政府ニ於テハ別ニ之ガタメニ規定スルコトハナイノデアリマス

○政府委員(添田壽一君) 表立ツテ命令スルトカ、規則デ定ムルト云フヤウナコトハナイ積リデアリマス

○(中野武營君) 假リニ斯ク政府ガ法律ヲ立テタナラバ、完全ニ善後策ガ出來ルデアラウ、日本銀行モ之ニ對シテ德義上スルデアラウ、國立銀行モ此法律ニ從ツテ相當ノコトヲスルデアラウ、斯ウ先ヅ立法上認メテ附ケテ此法律ヲ施行スル、其場合ニ於テ假リニ今政府委員ノ仰シヤル如ク、是迄ノ如キ例ニ依ツテ、年々半季ノ利益金ヲ貳分五厘ヅ、銷却サスト云フコトガ、双方合意ノ間ニ出來得ルト云フ望ミヲ附ケテ考ヘテ見マサルト、何年位ノ年限デ其還濟ガ終リマスルカ

○政府委員(添田壽一君) ツレハ詰リ公債價格ノ立方等ニ依リマシテ、決シテ動カスベカラザル計算ト云フモノハ出來難イノデアリマスガ、假リニ公債價格ヲ先ヅ百圓ト立テマシタ計算ニ依レバ、第一銀行ノ如キハ十一年バカリ係ルノデアリマス、併シ最早借期ノ極ク遅イ銀行ニナリマスレバ、三年半バカリデ還濟ガ出來ル積リデアリマス

○(中野武營君) ツレハドウ云フ譯デゴザリマセウカ、早ク滿期ニナツタモノト、晚クナルモノトノ間ニ夫程ノ差ノ出ルノハ……

○政府委員(添田壽一君) 遅イモノニナリマスレバ、其滿期前迄ニマダ餘程時期ガゴザリマスカラ、其間ニ紙幣ヲ銷却スルコトガ多イカラデアリマス

○(中野武營君) 十六年カラ始メテ、其以來遣リツ、アルカラサウナルノデアリマス

○政府委員(添田壽一君) 左様デ

○(中野武營君) 先ヅ私ハコレ宜シウゴザリマス

○(伊藤德太郎君) 唯今無利息貸借ノコトハ、日本銀行ト國立銀行ト相對ニ任ジテ、政府ハ干涉ヲシナイト云フ中野サンノ御問ニ對スル政府委員ノ御答デゴザリマス、サウ致シマスルト、若シツレガ万一ニモ雙方ノ話ガ調ハヌヤウナコトガゴザリマス、第五條ノ無利足ノ貸付ト云フ旨意ガ奇妙ナモノニナリハスマイカト思ヒマスガ、ツレ等ニ對スル御考ヘハドウデスカ

○政府委員(添田壽一君) 詰リ此法律ノ第五條ニ依リマシテ、日本銀行ガ無利子デ貸スト云フコトノ義務ヲ負フテ居マスカラ、成ルベク期限等ノコトニ就イテ見解ヲ異ニスルガタメニ契約ノ成立タナイト云フコトハ力メテ避ケ

タイト思フノデアリマス、併シ是ハ當事者間ノ雙方ノ折合、又雙方ノ利益ニナルコトデゴザリマスカラ、片方カラ非常ナル無理ナ注文サヘ出マセヌケレバ、必ズ纏リ得ルモノデアルト云フ見込デアリマス

○(伊藤德太郎君) サウスルト、双方ノ德義ニ任セルト云フ御話ニ歸スル、ツレハツレデ宜イトシテ、凡ソ法律ヲ以テ或事柄ヲ命ジ、之ヲ實行シヤウトスルニハ必ズ制裁力ト云フモノガナケレバ、其法律ハ休ヲ爲シタモノデハナイノデゴザリマス、然ルニ此五條ヲ以テ、日本銀行ニ命ズルニ無利息デ金ヲ貸セト云フコトヲ以テスルノデゴザリマスガ、若シ日本銀行ガ金ヲ貸サナイト云フヤウナ場合ガアリマシタナラバドウ致シマスカ、法律ヲ措ヘルト云フ際ニ當リマシテハ是等ノコトニ就イテ能ク考ヘテ置カネバナラヌト思ヒマスガ、御考ハドウデゴザリマス

○政府委員(添田壽一君) 若シ左様ナル不都合ナコトガゴザリマシタナラバ、即チ法律ノ命ズル所ヲ奉ジナイト云フ過失ヲ免レマセヌカラ、相當ノ處分ガナケレバナラヌト考ヘマス

○(小坂善之助君) 此日本銀行ニ無利息ニテ貸付スベシト云フコトヲ、法律ニ規定スルト云フコトハ穩デナイヤウニ思ハレマスガ、是ハ日本銀行條例、其他日本銀行ニ就イテ斯ウ云フコトヲ法律ニ規定シテモ宜シイト云フヤウナコトガ何カアルノデアリマスカ、但シ日本銀行ハ此位ナコトヲシテモ宜シイト云フ所カラ、斯ウ法律ニ規定スルト云フノデアリマスカ、其邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(添田壽一君) 元ト昨年ノ提出案ニハ、此事ハ明文ニ上ゲナカツタノデアリマスノハ、或ハ契約デモ出來ルコトデアアル、隨分大藏大臣ノ盡力ニ依ツテハ行ハル、コトデアルト考ヘタカラ「載セナカツタ」ノデアリマスガ、日本銀行モ御承知ノ通り、營利一片デハアリマセヌケレドモ、一ノ株式組織ノ銀行デゴザリマスカラ、隨分無利子デ金ヲ貸スト云フコトハ營業上多少難澁ニ感ズルコトモアラウト思ヒマシテ、ドウシテモ此事ヲ行ハナケレバナラヌト云フ必要カラ、法律ヲ以テ明カニ命ズルガ宜イト云フコトデ日本銀行ニ此義務ヲ負擔サセタノデアリマス、然ラバ其義務ヲ負擔サセタコトハ甚ダ脅迫デ、非常ニ國家ガ暴力ヲ用ユル嫌ガアルカト云フテ見マスルト、決シテ左様デハナイト思ヒマス、元ト日本銀行ハ御承知ノ通り是ハ幾ラカ國家ノ利益ヲ主トシテ働カナケレバナラヌ機關デモアリマスカラ、其性質トシテ此式ノコトヲサセルノハ差支ナイト云フコトモゴザリマスルシ、縱シシバ全ク日本銀行ハ國家ニ報ズル所ガナイデ宜イト云フ機關デアルト假定シテモ、公益上必要デアルト云フコトヲ立法上デ認メマスレバ、隨分斯ノ如キ義務ヲ負ハシテモ差支ナイト存ジマスノハ、既ニ御承知ノ通り、例ヘバ土地收用法ト云フヤウナモノデハ、各人ノ——私人ノ財產スラ國家ガ隨分報償ハシマスケレドモ收用スルト云フヤウナコトモアルノデゴザリマスカラ、少シモ此等ハ立法上不當ナモノトハ云ヘナカラウト思ヒマスノデ、且又日本銀行ガ此働ヲ

シマスレバ、ソレト同時ニ兌換券ノ發行力ヲ増スモ、デゴザイマスカラ、幾分カ自ラ報償ガアルト云フテ宜イ、ソレデスカラ穩當トハ云ヘナイカモ知レマセヌガ、立法上ノ必要ニ依ツテ命ズルノハ決シテ憚ルニ及バヌコトデアアル、故ニ明カニ此事ヲ法律デ命ジタ方ガ宜シカラウト存ジテ入レタノデアアリマ

○(小坂善之助君) サウ致スト、政府委員モ、法律ニ規定スルト云フコトハ穩カデナイト云フコトハ御認メニナツテ居リヤウデスガ、ドチラニシテモ此丈ノコトハ日本銀行ニサセナケレバオラヌト私共思ツテ居リマスガ、ソレニ就イテ、大藏大臣ノ命令デ此丈ノコトニ運ブト云フコトハ、法律ニ規定シナケレバ實行スルコトガ出來ナイト云フ御考デゴザイマセウカ

○政府委員(添田壽一君) 申上ゲマス、前ニ一寸御斷リヲ致シテ置キマスガ、此事ハ穩デナイト云フコトヲ認メルノデハナイノデ、是ハ既ニ申上ゲマシタ如キ理由ニ依ツテ立法上差支ナイ、當ヲ失ツタモノデハナイト云フ見込デアリマスノデス、サウシテ、成程隨分大藏大臣ノ行政監督ノ効力ニ依リマシテ、是ニ類スルコトハ法律ノ明文ガナクモ出來ナイデハアリマセヌケレドモ、隨分日本銀行ノ株主カラ見マスレバ其行政權ニ服従スルコトハ、總裁ナドモ致シマセウケレドモ、少シク穩カデナイトノデ、ドウシテモ法律ノ効力ニ依ル、公益上必要ガアツテ設ケラレタル法律ノ効力ニ依ツテヤルト云フ方ガ、事ガ行ハレ易イノデゴザイマスカラ、此明文ヲ掲ゲタノデアリマス

○(伊藤德太郎君) 此無利息デ貸附ケルト云フコトヲ、此法ヲ以テ命ズルノハドウデアアルカ、果シテ能ク行ハレルカ否ヤト云フコトニ就イテ、多少ノ疑問ヲ存シマスガ、ソレハサウシテ措キマシテ、詰リ無利子デ借リルト致スモ期限ノ長短ニ依ツテ期限ノ長短ニ依ツテ、國立銀行ハ大變懷合ヒガ違ヒマスノデアリマス、然ルニ期限ノコトニ就イテハ、先刻ノ御言葉ニ依リマスレバ、少シモ政府ハ干涉シナイト云フコトデゴザイマシタガ、サウスレバ日本銀行ハ、一箇月貸スモ則チ無利子デ貸スノデアリマス、十年貸シマスルモ則チ無利子デ貸シマスノデアリマス、別ニ五條ノ無利子デ貸附スベシト云フ意味ガ相違ガナイ以上ニハ、此法律ニ違ハヌ以上ニハ三日シカ貸セナイト云フコトヲ日本銀行ガ強情シマシテモ、政府ハ之ヲ如何トモスルコトガ出來ナイト云フ譯ニナルノデス、唯先刻期限ノ長短ニ就イテハ政府ハ少シモ干涉セヌト云フ御言葉カラ、私ノ疑問ガ起ルノデス、果シテサウ云フ譯デアリマスルト、此五條ハ詰リ有名無實ニ歸サマルヲ得ナイト思ヒマスガ、ソレニ就イテノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(添田壽一君) 既ニ申上ゲマシタ如ク、是ハ契約ニ期限ノコトハ讓リ積リデアリマスカラ、ソレニ就イテ大藏大臣ガ正面カラ或ハ命令ヲシ、或ハ規則ヲ設ケルト云フコトハシナイト申上ゲタノデアリマスガ、此既ニ申上ゲマシタ如クデス、紙幣下附高ニ對シテ年二分五厘ニ當ル金額位ヲ以テセシムルト云フダケノ希望ハ政府モ持ツテ居リマスル、故ニ其希望ノ成行ハ

ル、ト云フコトヲデス、命令若クハ規則ト云フ力ニ據ラナイデモ、努メテスルコトハスル積リデアリマス

○(須藤時一郎君) 此公債ヲ賣ルノハ、日本銀行ガ賣ルノ契約デアリマスナラバ、其代價ハドウ云フ鹽梅シキニ極メマスカ、賣ル公債ノ代價ハ日本銀行ガ賣ルトシテ……

○政府委員(添田壽一君) ソレハ即チ時々ノ相場ニ依ツテ定メルヨリ外ハナイト思ヒマス、所謂市場ノ價ニ依ルノ外ナイト思ヒマス

○(中野武營君) 先刻ドナタカノ御問ニ對シテ、政府委員ノ御答ニ、若シ日本銀行ガ貸スコトヲ否シタ場合ニハ、此法ハ行ハレヌガ、ソレハ法律ノ責任ヲ盡サヌモノデアアルカラ、日本銀行ニ對シテ相當ノ處分ヲセナケレバナラヌト云フ御答デアリマシタ、相當ノ處分ト云フコトハ、ドウ云フコトガ此日本銀行ヘ對シテ、政府ハ爲シ得ラレル權能ヲ持ツテ居リマスカ、此法律ニ違フテ義務ヲ果サヌ場合ニ於テ、行政官ガ日本銀行ヘ相當ノ處分ト云フコトハ、如何ナル處分ガ出來マスカ

○政府委員(添田壽一君) 若シ此第五條ニ拘ラズデス、日本銀行ガドウシテモ不當ノ拒絕ヲナシテ應ジナイト云フ如キコトガゴザイマシタナラバ、既ニ申上ゲマシタ如ク、法律ノ規定ヲ蔑ニスル譯デゴザイマスカラ、其上ニ於テ處スベキ方法ハ色々アラウト思ヒマスガ、詰リ日本銀行ガ遂ニ此法律ノ規定通りニスルマデノ手段ヲ取ラナケレバナラヌト思ヒマス

○(中野武營君) ソレハナンデゴザイマスカ、公權ノ力ヲ以テ則チ執行スルノデゴザイマスカ、此日本銀行ノ手ヲ攫マヘテ無理ニ庫カラ金ヲ出サセル、即チ強制執行ト云フ風ニサセルノデアリマスカ

○政府委員(添田壽一君) ソレハドウモ日本銀行ノ財産ヲ政府ガ自ラ處分スルト云フコトハ出來マセヌケレドモ、所謂日本銀行ガ左様ニ働クヤウニセシムルコトヲ努メマス

○(中野武營君) モウ二ツダケ伺ヒタイ、ソレカラ此法律ヲ立テル精神ハ公益上ノコトデアアルニ依ツテ、人ノ財產權ニ制裁ヲ加ヘテ宜イ、恰モ土地收用ノ如キモノデアアルト云フ御比喩ヲ御持出シニナツタガ、此國立銀行ノ銷却未濟、之ヲ救フテヤラニヤナラヌノガ、何故ニ此公共ノ用ニ供スル土地買上ゲノ如キ道理トナルコトデゴザイマセウカ、何ヲ以テ未濟銷却ノ金高ニ對シテ、日本政府ハソレヲ日本銀行ニ無利子デ貸サネバナラヌ、サウセナケレバ公益ヲ害スルト云フコトハ、ドウ云フ道理カラ御認メニナルノデゴザイマスカ

○政府委員(添田壽一君) 公益ヲ害スルト云フマデニハ申上ゲナカツタ積リデゴザイマスガ、公益上ノ必要カラシタノデアルト云フ積リデアリマス、ソレハ既ニ世間ノ議論ニモナツテ居リマスルガ如ク、又一昨日ハ當院ノ議場ニモ現ハレマシタ如ク、其前ニモ段々御提出ニナツタ如ク、彼ノ十六年ノ時ノ豫測ノ豫算ノ狂ツタト云フコトニ就イテ、隨分難澁致スト云フヤウナル言葉ヲ、國立銀行營業者其他ノ間ニ吐ク人ガアリマスルノハ、先ヅ全ク理由ガアル

トモ思ヒマセヌケレドモ、幾分カ其點ニ酌量スル所ガアツテ差支ナカラウト云フコトハ、既ニ申上ゲタ通りデアリマスガ、其事情ノタメニ或ハ又再ビ營業ヲ延期スルトカ云フヤウナルコトニデモナリマスレバ、則チ豫テ政府ガ一日モ早カラントコトヲ努メテ居リマスル、見解ハ違フカモ知レマセヌケレドモ、或ハ幣制ノ統一整理ト云フコトニ害ガアル、ソレデ成丈此幣制統一ノ目的ヲ達スルタメニ便宜ナリト云フ以上ハ、第二條ノ第五項ノ如ク、之ヲ設ケルモ已ムヲ得ナイ、其邊ノ關係カラ公益上ノ必要ト申上ゲタ積リデアリマス

○(中野武營君) 先キニ政府ガ提出セラレタ時ニハ、此條ハナカツタノデアアル、本案ニ此條ヲ入レラレタコトニ就イテ、先刻政府委員ノ御説ガゴザイマシタガ、此點ニ就イテ、政府ハ當年ハ此國立銀行ノ善後策ニ就イテハ處置ヲシテヤラニヤナラヌ、此國立銀行ノ十六年ノ豫算ノ過ツテ來タノニ就イテハ、之ヲ救フノ善後策ハ法律ノ力ヲ以テ處置シテ往カナケレバナラヌト云フ御趣意ニ基ク所ヨリ此條ガ行ツテ來タノデアアルカ、併ナガラ吾々ノ昨年來申述ベテ居ル通り、即チ之ヲ度外ニ置クモノデハナイ、政府ハ承知ヲシテ往カナケレバナラヌ、責任ヲ持タナケレバナラヌト申スコトハ、政府ノ恩澤ニナツテ居ルト思ハレルノデアアル、併ナガラ左モナクテ、昨年ノ御積リハ先ヅ日本銀行ガ精々スルデアラウ、大藏大臣ガ口ヲ添ヘテヤツタナラバ、日本銀行總裁モ納得スルダケデアラウト云フコトデアツタガ、其他ノ株主ノ理窟ヲ言フ時分ニハ、株主ニ理窟ヲ言ハサヌヤウニ抑ヘ付ケルトシテ、此法條ガ必要ニナツタノデアアルカ、國立銀行ヲ處置シテ行クニハ、法律上救フテヤラナケレバ、國家ノ權能ニ於テ救フテヤラナケレバナラヌト云フ必要カラ出タノデアアルカサモナクシテ日本銀行ノ内輪、即チ株主ト云フモノニ否ヤ應ラ言ハサズシテ、斯ウヤル必要ガアルト云フ事カラ出タノデアアルカ、先刻ノ御答ノ上デハ、株主ト云フモノガアルカラドウモ法律上定メテ置カヌト處置仕惡イト云フヤウナ御懸念カラ出タモノ、如クニモ聞エル、又公益上是非シテヤラナケレバナラヌト云フ必要デアアルト云フ御趣意ニモ聞エル、又明治十六年ノ豫算ノ違ヒハ酌量ヲ加ヘテヤラナケレバナラヌト云フ必要ガアル、其故ニ此法條ガ出タモノカノ如クニモ聞エル、種々聞エマスルガ、全體其要タル所ハ何處ニアルノデゴザイマセウカ、矢張昨年政府ガ唱ヘテ居ル通り、彼ハ約束ガアルカラ、其期限ガ來タナラバ當然政府ハ處置シテ少シモ顧ミルニ及バナノデアアル、又公債證書ノ變動ノ如キハ豫期シテ居ルモノデアアルカラ、斟酌ヲ加ヘルニハ及バヌノデアアル、斯ウ云フ御趣意デアレバ、何ノ用ガアツテ斯ノ如ク人ノ財産權マデ制縛シテ之ガ立法ヲ要スルカ、其邊ハ判然シマセヌカラ、ドノ點ガ要趣ニ認メラレテ居リマスルカヲ明確ニ承リタイノデアリマス

○政府委員(添田壽一君) 昨年モ今年モ政府ノ意志ハ變ツテ居ラヌノデアリマス、昨年ト雖モ、所謂單純ナル法律上ノ議論、正面ノ考ヘトシテハ、即チ既ニ成立ツテ居ル法律ヲ行ヘバ差支ナイト云フノデアリマシテ、今年モ矢張其考デアリマス、併シ國立銀行ハ御承知ノ通り、是ハ政府ノ餘程誘掖ニ依ツ

テ成立ツテ居ル性質ノモノデアリマシテ、單ニ唯法理一片デ處スルニハ忍ビナイト云フ所ガアリマシタカラ、昨年モ矢張此無利子貸付ト云フコトヲ以テ幾分カ其苦痛ヲ救フト云フコトヲ勉メルト云フ考ヘハアツタノデス、其アリマシタ考今年ハ法律ニ現ハシタト云フ丈ノコトデアリマシテ、今御質問ニナリマシタ中ノ、成ルベク同業者ノ困難モ顧ミテヤリタイト云フ議論ハ昨年モ政府ハ採リマシタ、今年モ採リマシタ故ニ、所謂其情願上ノ考トシテハ矢張中野君ト御同感デアアル、唯方法ガ違フ、即チ例ヘバ期限ヲ延長シテ其苦痛ヲ救フテヤルノガ、期限ヲ延長セズシテ、例ヘバ斯ノ如キ無利息貸付ノ如キガ方法デ之ヲ救ツテヤルト云フ方法ノコトデアリマシテ、ドチラモ同ジコトデアルト私ハ認メテ居ルノデアリマシテ、則チ今ノ御答ニ對シテ、正面ノ法律上ノ理窟トシテハ既ニ屢々申述ベマシタ如ク、法律ノ成立ツテ居ル義務ヲ行フニアル、唯然シ左様ニ冷タク云フバカリデハ、是迄ノ經歷ニ對シテ宜シクナイト考ヘマスカラ、情誼上ノ所謂親切心カラシテ此第五條ノ二項ト云フモノガ出テ居ルノデアリマス

○(前川慎造君) 少シ立入ツタ御尋デアリマスガ、此第五條ノ二項ニ就イテ色々御論ガアルヤウデスガ、昨年モ今年モ政府ノ御趣意ニ於テハ少シモ變ツタ所ハナイ、唯單ニソレヲ明カニ茲ニ法文ニシタト云フ丈ノコトデアルト云フ御話デアリマスカラ、法文ニ之ヲ掲ゲナケレバ日本銀行ガ處置ヲシナイト云フ譯デナクシテ、唯明カニシテ置イタ方が宜イデアラウト云フ丈ケノ御趣意ヨリ、此方法ガ出來タモノデアリマスガ、然ラバ其法律デ以テ此事ヲ規定シナイデ、假リニ此第二項ヲ創ルトシタ時分ニ、大藏大臣ハ尙責任ヲ負フテ、日本銀行ヲシテ是丈ノコトヲ爲サシメル、昨年ノ御提出ノ時ノ趣意ノ如ク、日本銀行ヲシテ此事ヲ爲サシメルト云フコトノ保證ガ出來マセウカ、ドウデセウカ

○政府委員(添田壽一君) 其點ハ昨年モ行政上ノ作用ニ依ツテ出來ルト申シマシタカラ、此法文ガナケレバ出來ナイコトデハゴザリマセヌケレドモ、所謂ソレハ、若シ法律ガゴザイマセヌケレバ全ク行政上ノコトニ止マル丈ケノコトデアリマスカラ、其場合ニ於テ萬一肯カナイト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、所謂大藏大臣ノ意旨ガ行ハレナイト云フ丈ニ止マルコトニナリマスカラ、効力ヲ十分ナラシムルト、いつ迄モ其命令ガ、如何ニ總裁ガ代ハラウガ、時勢ガ變ハラウガ、必ズ行ハレルコトヲ保スルタメニハドウシテモ法律ノ規定ガアル方が確定デアラウト考ヘマスノデス

○(前川慎造君) ソレハ確實デアルトカ、不確實ト云フコトノ議論ハ暫ク措イテ、ドウモ其先刻來ノ政府委員ノ答辯ヲ聞キマシテモ、之ガ正當ナル法律トシテ、法律ノ正面ヨリ解釋シテ、ドウカト云フコトハ未ダ疑團ガ氷解シマセヌ、ソレデ昨年モ此第二項ハナクテモ、政府ハ此事ヲ日本銀行ヲシテナサシムルト云フコトニ御決心ガアリ、尙其事ヲ議會ニ向ツテ保證セラレタノデアアルカラ、政府ノ意志ガ昨年ト本年ト違ハヌト云フコトデアレバ、其邊ノ

コトノ保證が十分ニ出來ルト云フコトハナスツテモ宜イコトデアラウト考ヘ
ル、ソレデ果シテ政府ガナサシメルト云フコトノ御考ガ十分アルト云フコト
デアレバ、殊更ニ斯ウ云フ、法文トシテ不完全ト云フコトノ譏リノアルモノ
ヲ置クニモ及バヌヤウニ考ヘマスガ、果シテ政府ガ爲サシメルト云フ所ノ御
考ガ十分ニアルナラバ、殊更ニ斯ウ云フ法文——不完全ナリト云フ所ノ譏ヲ
受ケテ居ルモノヲ設ケルニ及バヌト考ヘマスガ、政府委員ガ今御話ノ如ク、
日本銀行ノ總裁ガ更リ、時勢ガ變ツタトキニ肯カヌト云フコトガアツテハ致
方ガナイカラ、之ヲ規定シテ置カナケレバナラヌ、又其考ヲシナケレバナラ
ヌ、政府ガドコモデモ責任ヲ負フテ爲シ遂ゲル——日本銀行ヲシテ爲サシメ
ルト云フ御見込ナラバ、又其考モアルノデアリマス、其邊ヲ明カニ御答辯ヲ
願ヒマス

○政府委員(添田壽一君) 此條ガ若シ明カニ掲ゲテゴザイマセヌナラバ、全
ク人ノ問題ニナル、政府ハいつマデモ爲サシメルト云フ考ヲ持ツテ居ツテ
モ、受ケル方ノ人間ガ必ズシモ永久受ケマスルト云フ、保證ノ出來ル性質ノ
モノデナイノデゴザイマスカラ、所謂國家ノ立法ト云フモノニ於テハ、永久
ニ唯一時ノコトデナク、いつマデモ變ラズシテ受ケルト云フ見据ノ付クコト
ニナラナケレバ、甚ダ立法ノ上ニ於テ缺ケテ居ルト言ハナケレバナリマセヌ
カラ、如何ニ人ガ更ラウガ、時勢ガ變ラウガ、其法律ノ命ズル所ガ完全ニ行
ハレラウニシテ置カナケレバナラヌト考ヘマスカラ、則チ此第五條ノ二項
ト云フ明文ヲ掲ゲテ置キタイノデアリマス

○(小阪善之助君) 此第五條ノ二項デゴザイマスガ、是ニ就イテハ大分御質
問モアリマシタガ、一体昨年ノ所デハ大藏大臣ガ、既ニ日本銀行ヲシテ無利
息デ貸サシメルト云フコトヲ明言サレテ居ツタノデアリマスガ、ソレヲ法律
ニ掲ゲナケレバ、若シ人ノ更ツタ時分ニ、ソレヲ爲サシメルトコトガ出來ルカ
ドウデアラウカト云フ、政府委員ノ御答辯デゴザイマシタガ、明文ガナイ時
分ニ、若シサウ云フ懸念ガアレバ、唯此法文デハ之ヲ實行スルコトガ出來マ
イト思フ、二項ト云フモノヲ削ツタ時分ニ、政府ハ責任ヲ以テ日本銀行ニ無
利息デ貸サシメルト云フコトナラバ、是ニ尙詳細ナル箇條ヲ掲ゲテ置カナケ
レバ、實行スルコトガ出來マイト思フ、昨年ノ如ク既ニ日本銀行ノ總裁モ無
利息デ貸ス、大藏大臣モ貸サシメルト云フコトデアツタカラ、其事ガ今年モ
變ツテ居ラナケレバ、第五條ノ第二項ハ不必要デアラウト思フ、サウデナク
昨年ト本年ト變ツテ、大藏省ニ於テモ是ハ責任ヲ以テ、行政處分デ貸サシメ
ルトコトガ出來ナイト云フ御懸念ガアレバ、第二項ト云フモノハ實行スルコト
ガ出來マイト思フ、是ニ詳細ナル規定ヲシテ置カナケレバナラヌト思ヒマ
ス、此邊ノ御答ヲシツカリシテ戴カヌト考ガまるデ變ツテ參リマスカラ、昨
年通デアレバ此第二項ヲ削ツテ仕舞ツテモ、目的ヲ達スルコトガ出來ルト思
フ、サウデナイト二項ダケハ目的ヲ達スルコトガ出來ナイカラ、是ニ尙詳細
ナ箇條ヲ規定シ置カナケレバ、此目的ヲ達スルコトガ出來マイト思フ、出來

ナイト思フノハ、中野君ノ問ニ對シ添田君カラ御答モゴザイマシタケレド
モ、唯日本銀行ヲ處分スルト云フハ、何ニ依ツテ處分スルノデアリマスカ、
處分スル途ガナイ、是ニ就イテハ此二項ヲ實行スルニ當ツテ、日本銀行ガ應
ゼヌト云フ時分ニ、ドウ云フ處分ヲスルノカ、ソレデ之ヲ確メルコトガ、一
番必要デアリマスカラ、此二項ガナケレバ之ヲ實行スルコトガ出來ルカ、
出來ナイカト云フコトヲシツカリ御答ニナルコトニ致シタイ

○政府委員(添田壽一君) 此無利息貸附ノコトニ就キマシテ、政府ノ意思モ
計畫モ少シモ昨年ト異ナラヌノデ、則チ日本銀行ニ法律ガナクトモ、是ダケ
ノコトヲサセルト云フ積リハ少シモ變ハラヌデアリマス、併シ今申上ゲマ
シタ如ク、ソレハ諸リ人ノ問題ニナリマスカラ、將來ニ當リ立法ノ上ニ於テ
ハデス、法律ヲ以テ明カニ規定シテ置クノ必要ガアルト思ヒマス、故ニ此
第二項ヲ加ヘタ譯デアリマシテ、今日ハ大藏大臣ノ行政上ノ作用デ出來ナイ
ト云フヤウナコトハ、決シテナイノデアリマス

○委員長(河島醇君) 宜シウゴザイマスカ、私モ一ツ質問ガアリマスガ……
本員ハ本月十三日ノ本會ニ於テ、政府委員ニ質問ヲシタデアリマス、ソレハ
何デアアルカト云フニ、此委員會ニ附セラレタ原案ノ議事日程ニ上ツタ場合デ
アリマシタ、其時本員ハ政府委員ニ向ツテ、明治十六年銀行條例改正ノ前ニ於
テ、時ノ大藏大臣ハ重ナル銀行員、則チ國立銀行ニ關係アル重ナルモノヲ呼
集メテ、是ニ對シテ一ノ内訓ヲ致シタ、其内訓ノ次第ハ重ネテ申シマセヌガ、
所謂銀行條例改正ニ就イテハ、政府ハ十分ニ營業者ノ利害ノ及ブ所ヲ顧ミテ、
茲ニ合同銷却法ヲ規定シテ、此條例改正ヲスル積リデアアル、ソレニ就イテハ
事實ニ於テ、營業者ハ迷惑ガナイカト云フコトヲ、懇々内訓シタ、其内訓ハ恰
モ其損益ヲ保證シタ如キモノデアルト、私ハ問フタノデアアル、即チソレヲ問フ
タノデアアル、ソレデ政府委員ノ添田君ガツレニ答ヘテ曰ク、河島君ハ頻ニ十
六年ノ改正ノ時ニ、國立銀行ニ向ツテ大藏大臣ガ保證シタト云フコトヲ仰セ
ラレマスルケレドモ、全ク其事實ハ反對デアリマス、現ニ大藏卿ヨリ當時ノ國
立銀行ヘ命令シマシタモノヲ御覽ニナレバ、合同銷却ニ就イテ下シタ命令書
ノ第五條ニ斯ノ如キコトガ明言致シタデアリマス、但シ營業年限内ニ於テ公債
證書價格ノ騰貴ニ依リ前第三條ニ記載スル公債證書及其利子ニ減少ヲ生ジ
之ガタメ紙幣銷却ノ元資ニ不足ヲ來スコトアルトキハ云々」斯ウ云フ御答デ
アリマシタ、而シテ今中野君ノ問ニ向ツテ、政府委員ノ答ヘラレタノハ、委
クハ申サレマセヌケレドモ、大藏大臣ガ時ノ銀行社會ニ向ツテ内訓ヲシタト
云フコトガアル、是ニ就イテハ政府ハ義務ハナイケレドモ、幾分カ氣ノ毒ナト
云フ考ヲ持ツテ居ル、ソレデ此今度ノ法按ニ向ツテ第五條ト云フモノヲ置イ
タノデアアル、サウ云フ鄭寧ノ法ヲ設ケタノデアアル、其中野君ニ答ヘマシタノ
ト、先日此本會即チ議場ニ於テ答ヘラレタノト、ドウモ趣意ガ違ヒマスカ、議
場ニ於テ答ヘタノハ恰モ大藏大臣ノ内諭ト云フモノガ、殆ドナイ如キノ御答
デアツタ、併シソレハ保證ト云フ言葉ノタメデアツタラウケレドモ、今中野君

ニ答ヘテ趣意トハ大變違フ、又本員ガ此命令書ト云フモノヲ讀シテ見ルト、其當時政府ガ持ツテ居ル所ノ公債證書ヲ、拂下グタケレドモ、再ビ積立金ヲ買入レルトキ、若シ公債證書ガ高クナツタラバ、其時ニ政府ハ責任ニ任ゼヌゾト云フ意味デ整理公債發行ノタメニ變動ヲ生ゼシメタコトモアルカ否ヤ、其コトハ此命令書ニ含マヌト思ヒマス、ソレハ普通ニ公債ノ騰貴シタ場合ヲ申スノデ、殊更ニ整理公債ヲ發行シタタメニ激動ヲシタコトハ含シテ居ラヌト思ヒマス、政府ガ財政政略ノタメニ殊更ニ執行シタ、是ガタメニ騰貴シタアルノデアリマス、サウスレバ此命令書ハ無理ナモノデアアル、普通ニ騰貴シタト云フ命令書ハ拵ヘテアルケレドモ、殊更ニ財政政略ノタメニ發行スベキ證書ハ、非常ニ激動ヲ與ヘシメタノハ之ヲ顧ミナイト云フノハ、甚ダ政府ハ不親切ナモノデアアル、即チ大藏大臣ノ内諭ハ銀行社會ニ向ツテ非常ニ損害ヲ與ヘタモノデアアルト云フコトヲ云ハナケレバナラヌ、然ルニ先刻中野君ニ向ツテ答ヘラレタノハ、幾分カ彼ノ内諭モアルガ故ニ其事情ヲ斟酌シナケレバナラヌト云フコトヲ云ハレタ、ドウモソレガ不明瞭デアアル、之ヲ一應確メテ置キタイ、ソレカラ序デニ御問ヒ申シタイノハ何デアアルカト云フト、先刻カラ諸君ガ問ハレタ第五條デアアル、國立銀行ヘ金額借入ヲ請求シタ時ハ、無利子ニシテ之ヲ貸付スベシト云フ法文デアアル、抑日本銀行ノ條例中ニ、若クバ定款ニ、是レ是レノ個條ニ違背スルトキハ、是レ是レノ罰ヲスル、是レ是レノコトハ命令ヲ奉ズルモノデアアルト云フコトヲ明記シテアレバ、此法律ハ効力ガアルガ、併シ日本銀行ノ定款其他ニ此ノ如キ命令ヲ受クベキ箇條ガ載セテナイ、且又之ニ對スル罰則ガナイニ之ヲ奉ゼヨ、奉ゼヌトキハ處分スルト云フテモ、處分スルノ方法ガナイ、到底之ヲ遵奉セシムルニ、爲シ良イ仕方ガナイ、サウ云フモノガ甚ダ法律ノ精神ニ違フト思フ、法律ハ固ヨリ相當ノ制裁ガアツテ、必ズ之ヲ遵奉セシメナケレバナラヌ、若シ之ヲ違背スルトキハ相當ノ罰則ヲ與ヘナケレバナナイガ、明條ノナイ罰ヲ與フルコトガ出來ヌモデアアル、且又銀行ト云フモノハ、ソレノ總會ヲ開イテ、總會ノ決議ニ依ツテ、銀行總裁若クハ頭取ハ之ヲ執行スルモノデアアル、此第五條ノ趣意ハ、取リモ直サズ一種ノ銀行トノ契約デアアル、契約ニ類スルモノヲ法律ヲ拵ヘテ、サウシテ其契約ニ應ゼザルトキハドウスルカ、決シテ銀行株主ハ之ニ應ズルコトハスマイ、又縱シヤ之ヲ肯シタトキモ、之ヲ執行セシムルコトハ德義上相談ノ上デハ——契約上ノ上デハ出來ルカモ知ラヌガ、法律ノ制裁ヲナスコトハ難イ、又ソレデヤツテ宜シイ、土地收用規則ヲ應用スルガ如キコトハ出來ルト云フ御譬ヘハ過重デアアル、此ノ如ク公共ノコトト云フモノト違フ、況ンヤ其事ノ違フノハ、往々豫算委員會ニ於テ政府委員ガ御答ニナツタコトガアル、ソレハ日本銀行ニ下附セラル、交附金デアアル、此交附金ヲ廢サウト云フコトハ數々アツタ、其トキニイツモ政府ハ之ハ契約デアアル、此ノ如ク契約デ成立ツタモノハ、彼ノ銀行ニ相談シナイ以上ハ決シテ變更スルコトガ出來ヌ、サウ云フ命令ハ政府ニナイト云ハレタ、是ト彼ト比較シテ見レバ、

其理由ハ何レニアルカ、吾々ハ理解スルニ苦シム、一方ニ一度約シタモノハ命令デ變更スルコトガ出來ヌ、一方ニ契約モ何モノナイノニ法律デ變更スルト云フコトハ、ドウ云フ譯デアアルカ、之ニ向ツテモ委シク聽カナケレバナラヌ、先ツ前ニ述ベマシタ二箇條ニ就イテ一應答辯ヲ聽テ、而シテ又更ニ一二箇條政府委員ニ向ツテ答辯ヲ求メマス

○政府委員(添田壽一君) 先日本議ニ於キマシテ申上ゲマシタノハ、則チ法律上ノ議論、即チ正面ノ議論トシテ申上タ積リデアアル、故ニ合同銷却法ニ關シテ國立銀行命令書案ヲ引イタ位デアリマス、其上カラ申シマスレバ、此銷却豫算ハ決シテ法律上有効ナル條件ト見ラレナイ、即チ計算ガ狂フタカラ、此コトヲ行フコトガ出來ナイト云フコトニ申立タハ、法律上効力ノナイモノデアアルト云フコトノ御答辯ノ積リデアアツタデアリマス、先刻幾分カ利益ヲ酌量スルト申立タノハ、是レハ法律以外ノ話デ、即チ情誼ニ出タ事柄デアリマスカラ、其區別ヲ設ケラレテ、私ノコトヲ御聽キ下サツタナラバ、大變幸ヒデアリマス、ソレカラ契約ト法律トハ大變違ウト思ヒマスノデ、一度契約ヲ結ベバ、合意ガナケレバ解クコトハ出來マセヌケレドモ、法律ヲ立デルトキニハ、必ズ契約如何ヲ顧ル必要ハナイノデ、即チ或ハ各人ガ財產權迄モ法律デ奪ヒ得ルノデアリマスカラ、法律ニハ契約ノ分子ハナイト考ヘマス、御承知ノ通り、隨分歐羅巴アタリデハ國家ト人民トノ關係ヲ契約デ説ク人モゴザイマスケレドモ、其以外ノモノニ於テハ、法律ハ必ズシモ契約ト認メナイカラ、契約トシテ成立テ居ルモノヲ破ルコトガ出來ヌト云フコトヲ、法律ヲ以テ命ズルコトハ差支ナイト云フコトハ知リ得ルト考ヘマス、又法律ハ必ズシモ制裁ガナケレバ法律ト云ヘナイト云フコトハナイ、隨分制裁ガナクテ法律トナスコトガ出來マス、制裁ナキ法律ハ法律ト云ヘナイト云フコトハナイト思ヒマスカラ、此第五條ノ二項ハ、制裁ガ明カニ設ケテナクモ、法律トシテ規定シ得ラル、コト、考ヘマスノミナラズ、隨分最前カラ申上ゲマシタ如ク、之ヲ行ハシムル手段ハアルノデソレデアアル、ソレデ御了解ヲ願ヒタイ

○委員長(河島靜君) 重ネテ御尋シマスガ、始めノ御答ニ對シテ議場ニ於テ答ヘタノハ、則チ法律ノ正文カラ申シタノデアアル、此會議場ニ於テ中野君ノ問ニ對シテ答ヘタノハ、情誼カラ申シタノデアアル、所ガ、結局ソレハ何デアアルカト云フト、此經濟社會ノ紊亂ヲ妨グガタメニ、始めテ法律ニ命スル所ニ於テ實際權利義務ヲ負ハセルコトノ出來ナイ故ニ、便法ヲ設ケテコウシタノデアアル、ソレハ畢竟銀行社會ガ法律ニ對シテ處分スル以上ハ非常ナ損害ヲ蒙ルガ故ニ、ソレガタメニ便宜ヲ與ヘテ、經濟社會ノ紊亂ヲ防グガタメニ、斯クノヤウナ便法ヲ設クルト云フノガ、此案ヲ提出セラレタ本旨デアアル、所ガ今ノ答ヲ見ルト、當局者ノ言葉トシテ肝腎ナ目的ニ及バズシテ、何カ法律家ノ權利爭ノ如キ御答辯ノヤウデアアル、併シソレハ問フ必要ハアリマセヌケレドモ、畢竟目的ハ何デアアルカト言ヘバ、經濟社會ヲ紊亂セズ、國立銀行ニ損害

ヲ受ケサセルニ及バヌ、權利義務ヲ終ラセヤウト云フ法律ヲ認メマス、又第二ノ契約ト法律トハ精神ノ異ツテ居ルコトハ、政府委員ノ答辯ヲ聽カナクテモ、本員ハ知ツテ居ル、併ナガラ普通ノ人民ニ向ツテ法律ヲ以テ、制裁ヲ加ヘルモノデナクシテ、條例ヲ以テ許シタ日本銀行ノ營業上ニ向ツテノ命令デアアル、則チ法律ノ結果ガ命令ニナルノデアアル、其執行上ノ契約ト云フモノガ成立ナクテハ、特例ヲ以テ許サレタ所ノ銀行ハ、營業上其義務ヲ負擔スル所ノ道理ハナイノデアアル、負擔スベキ義務ハナイ、豫テ條例ニ依ツテ負擔スベキ所ノ義務ガ極マツテアツタナラバ、必ズ負ハサナクテハナラヌケレドモ、突然斯ノ如キ法律ガ日本銀行ニ關シテ出來タト云ツテモ、條例以外ノモノデアレバ、容易ニ遵奉スベキ義務ハナイノデアアル、故ニ本員ハ執行上ニ於テハ雙方ノ契約カラ成立ツノデアアル、縱令法文ニアツテモ契約ガナイ以上ハ、事實ニ於テ無効ノモノデアルト云フコトヲ言フノデアアル、所ガ政府委員ガ外ノ問ニ對シテ答ヘラレタノハドウデアアルカト言ヘバ、昨年モ當年モ同ジコトデアアル、大藏大臣ガ昨年議場ニ於テ述ベラレタ所ノ行政上ノ處分デ、十分日本銀行ガ要求ニ應ズルコトヲ爲シ得ルト云フナラバ、當年モ同ジコトデアアル、其行政上ノ處分ニ依ツテ日本銀行ヲシテ其義務ヲ盡サセルノハ、取リモ直サズ政府ト日本銀行ノ間ニ契約ヲシテ、必ズ政府ノ命令ヲ奉ジテ國立銀行ニ向ツテハ、斯ノ如キ助ヲセナクテハナラヌ、補助ヲ與ヘナクチャナラヌト云フコトヲ命ズル積デアラウト思フ、其コトハ豫メ大藏大臣ト日本銀行トノ間ニハ、契約ノ成立ツテ居ルモノデアラウト思フノデアアル、決シテ契約ト法律ハ同ジモノデアナイ、ケレドモ是ガ契約ガ先キニ定ツテ居ラナクテハ、法律ハ効力ノアルベキモノデアナイノデアアル、ソレカラ此大ニ茲ニ問フテ置カナクチャナラヌモノハ何デアアルカト云ヘバ、國立銀行ノ處分上ニ就イテハ、一昨日モ本議會ニ於テ政府委員ガ目下經濟ノ有様ヲ述ベラレタノデアアル、其目下ノ經濟ノ有様ヲ述ベラレタコトニ就イテ、茲ニ大ニ問フテ置カナクチャナラヌ、則チ吾々ガ本案ニ向ツテ贊否ヲ表スルニ、最モ之ガ土臺ニナルコトデアアルノデアアル、今本員ガ此銀行社會ノ内情ヲ聽イテ見ルト、尙本年モ昨年モ同様ノコトデアツテ、本年ハ昨年ヨリモ一層銀行社會ハ戒心ヲシテ居ルヤウデアアル、ソレハドウ云フ有様デアアルカト言ヘバ、戰後ノ經濟ハ俄ニ膨張ヲ致シタ結果、各種ノ會社其他ガ勃興ヲ致シテ、未ダ資本ノ拂込ノ濟マナイノミナラズ、未ダ大ナル計畫ノ會社ニ於テ目的ノ業務ニ從事シテ居ルモノハ甚ダ少イ、今與ル所ノモノハ殆ド看板ヲ以テ株券ノ賣買ヲ目的トシタモノガ澤山アル、ソレガタメニ今日ノ流通資本、初メテ此成立スル所ノ會社ト、其資本トノ權衡ハドウデアラウカ、今後ハ必ズ一大劇變ヲ生ジハセナイカト云フ今日ノ有様デアアル、ソレ故ニ國立銀行社會モ此内情ヲ問フテ見レバ、茲ニ急劇ニ繼續案ヲ實行スル如キニアツテハ、ドウ云フ意外ノ變動ヲ受ルカモ知レナイ、併シ今日之ニ反對スルトキハ、政府ノ機嫌ヲ損ヒ、殊ニ日本銀行ノ大ニ檢束ヲ受ルコトガアル、ソレハ何デアアルト云ヘバ、銀行ハ重ニ地方ノ爲替方ヲ日本銀

行ノ代理店ノ名ヲ以テ擔フテ居ルノデアアル、若シ政府ノ意思ニ逆ヒ、日本銀行ノ希望ノ如クニ應ゼザルトキハ、直ニ今得テ居ル所ノ此國庫金ノ取扱ヲ止メラル、デアラウ、斯ノ如キ損害ヲ俄ニ受ケナクチャナラヌ、故ニ若シ延期ガ行ハル、ナラバ、勿論是ニ吾々ハ同意デアアルケレドモ、万一行ハレザルトキニ於テハ、ソレガタメニドノヤウナ不幸ヲ受クルカモ知レヌカラ、不本意ナガラ政府ノ命令、日本銀行ノ希望ニ應ズルト云フノハ、殆ド銀行社會一般ノ有様デアアル、此邊ノ事情ヲ當局者ニ於テ能ク御承知デアアルカ、一昨日モ述ベラレタ如ク、殆ド國立銀行ガ九十何行聯帶シテ繼續案ノ通過ヲ請願シタト言ハレマシタガ、ソレハ事實ニ違ヒナイ、併ナガラ社會ノ内部、戰後ノ經濟ノ動勢ハ如何デアアルカト云フコトヲ、委シク御承知デアアラバ、本員等ハ戰後ノ經濟上ニ於テ、最モ其影響如何ヲ顧ルノハ、彼ノ巨額ノ償金ノ納メラレントスルニモ拘ラズ、日清戰爭ノタメニ費シテ今後其銷却ニ就イテ、吾々ガ負擔スベキ所ノ金額ハ、少クテモ壹億餘圓ト云フモノハ、則チ今後國債トシテ長ク殘ラナクチャナラヌ、又此度提出ニナツタ所ノ事業公債ノ發行高ト云フモノハ、ドレダケデアアルカト云ヘバ、壹億貳千餘萬ト云フ巨額デアアル、是ハ漸次募集セラル、モノデアアラウケレドモ、サウ云フ巨額デアアル、ソレカラ鐵道敷設法案ニ依ツテ敷設セラレントスル所ノ金額ハ、是モ亦五六年ノ間ニ六千萬圓餘ト云フモノ、巨額ヲ募集セナクチャナラヌ、其他戰後ノ經營膨脹ノ結果トシテ軍事費、其他ニ吾々ガ人民ガ新ニ負擔スベキ所ノ租稅ハ、參千五六百萬圓ノ巨額ヲ擔ハナクチャナラヌノデアアル、加フルニ前ニ申シタ如ク諸會社ノ諸工業勃興ノタメニ、此資本ニ供セントスル所ノ金額ト云フモノハ、是レ少ナクテモ壹億乃至貳億ヲ超ユルカモ知レナイ、右ノヤウナ巨額ノ金額ヲ今後ノ資本ニ投ジ、或ハ公債ノ資金ニ供シ、又ハ多額ノ租稅ヲ俄ニ徵收セントスル有様ト云フモノハ、實ニ我帝國ニ於ケル未曾有ノコトデアアル、今後我帝國ニ於ケル所ノ財政的、若クハ社會的大變動デアツテ、或ハ一步誤ツタラ社會の大革命ヲ爲スカモ知レヌ、右ノヤウナコトデアアルケレドモ、政府委員ハ一昨日モ誠ニ大平無事ノ如ク、軍サモ終ツテ今日ハ物モ侵ヤトリ、事秩序ニ著イテ來テ、大ニ將來ノ發達ヲ期スベキコトノ如ク、演說ヲ爲サレタノデアアリマスガ、果シテ前ニ述ベタ所ノ事ニ就イテハ、今後當局者ニ於テハ御懸念ハナイノデアアリマスガ、政府委員ノ述ベラレタ如ク、今後財政上ノ有様——經濟一般ノ有様ハ決シテ憂ウルニ足ラズ、銀行其他ノ處分ヲ斷乎トシテ差支ナイカ、又社會的變動ヲ來サントスル現象ハ、當局者ニ於テ少モ御憂慮ハナイカ、其邊ヲ承リタイ

○政府委員(添田壽一君) 戰後ノ財政將來ノ變動如何ト云フ御質問ハ、是ハ大變大キナ御質問デアリマシテ、今日ノ委員會デ委シク申上ゲマスレバ、殆ド皆様ノ御倦ニナル程申上ゲテモ盡サレヌ大切ナ問題デアリマス、然ルニ先ヅ大要摘シテ申シマスレバ、戰後ノ財政將來ノ變動ニ就イテハ、餘程注意ヲ致シマシテ、警戒モ加ヘ、將來モ見越シ、大ニ畫策スル所ガナクテハナラヌ

ト云フコトハ、全ク御同感デアリマス、然ルニ其事ト、此國立銀行ノ延期セラル、カ、繼續セラル、カト云フコトハ、大ナル關係ハ持タナイト考ヘマス

○委員長(河島醇君) 本員ガ問フタノハ、銀行社會ノ内情ハ御承知カト云フコトカラ、引イテ御尋シタノデアリマス

○政府委員(添田壽一君) 内情ニ至リマシテハ、御話ノヤウナコトヲ申ス者ガゴザイマセウケレドモ、政府ガ提出スル上ニ於テハ、左様ナル内情ハ認メル譯ニイカナイノデアアル、詰リ此公益ニ孰レガ宜シイカ、如何ニ日本銀行ガ反對シヤウガ、賛成シヤウガ、公益ト云フコトガ主デゴザイマス、ソレデ或ハ日本銀行ノタメニドウスルトカ、日本銀行ガ反對スルカラ斯ウスルトカ云フヤウナコトデ、國立銀行者ガ動クノハ、若シソレガアレバ甚ダ悲ムベキコトデアアル、何モ政府ガドウ考ヘ、日本銀行ガドウ考ヘルト云フタメニ、必ズ左右セラル、國立銀行バカリデアアルトハ認メマセヌ、最早我經濟社會モ多少ノ發達ヲ爲シテ居リマスカラ、必ズシモ政府ノ鼻息ヲ窺フトカ、日本銀行ノ意思ニノミ依ツテ左右ヲ決スル者バカリトハ認メマセヌ、況ンヤ今度ノ事ハ何モ國立銀行ニ政府ガ威力ヲ以テ臨ンダ譯デモナシ、日本銀行ガ國立銀行ニ相談シタ譯デモナイノデアアリマシテ、此案ハ即チ政府ガ必要ト認メテ出シタノデゴザイマスルカラ、色ミナル話ハゴザイマセウケレドモ、ソレハ強イテ其當否ヲ此所デ御決定ヲ願フ迄モナイト考ヘマス、初メニ立戻リマシテ、此國立銀行ノ善後策ヲ講ズルト云フコトハ、全ク河島君ト御同感デアアルノデア、即チ將來ノ經濟策トシテ、所謂政府提出ノ案、即チ繼續ノ方法ニ依ルノガ、一番經濟社會ノ變動ガナカラウト云フコトヲ信ズルヨリシテ、此繼續案ヲ提出シタノデゴザイマスカラ、詰リ目的ハ最前モ申シタ如ク同シデアアルガ、唯方法ニ就イテ異ナルタケデゴザイマスルカラ、決シテ此經濟社會ノ有様モ顧ミズ、將來モ慮ラズト云フコトハ萬々ナイノデ、ソレヲ顧ミ慮ルガタメニ、此方法ガ一番宜シキヲ得タルモノト信ジタル結果、此案ヲ提出シタノデゴザイマスカラ、主意ニ於テハ少シモ反對スル所ハナイノデ、全ク御同感デアリマシテ、唯方法ガ違フト云フコトダケデ、御了解ヲ願ヒタイ

○(吉富簡一君) 一寸委員長ニ御注意ヲ申シマス、先刻ヨリ質議ノコトニ就イテ問ハレ、答辯ガアリ、延イテ隨分議論ニ涉ルヤウニ考ヘル、議論ニ涉ルト云フコトナラ私ナドモ發言シマスナレドモ、質議デアアルカラ默シテ居リマシタ、所ガ知ラズ識ラズ大變ナ御議論ニ涉ツテ居ルヤウニ考ヘル、質議ナラ此所デ筋ヲ明カニ知ル迄デ、ソレカラ此條ヲ削除スルトカ云フコトハ、吾々議員ノ權能ニ依ツテ決スルノデアアル、唯問フ者ト答フル者トノ討論デ、吾々ハソレヲ始終朝カラ晩マデ聽イテ居ル、ドウカ是ハ委員長ニ御注意申シマス、又答辯者モ其意ヲ以テ御答ヘナサルヤウニ希望致シマス

○委員長(河島醇君) 決シテ今日ハ討論會デハナイ、質問デアリマス、併ナガラ是ハ問フ者モ法律ノ制裁トカ何トカ云フ見解ニ涉リマスカラ、已ムヲ得

ズ討論ラシクナリマス

○(吉富簡一君) 成ルタケ注意シデヤラヌ以上ハ、唯二人ノ者ノ問答ニナツテ、ソレデ唯吾々ハ質問デアアルカラ、朝カラ晩迄吾々ハ默シテ居ラナケレバナラヌト云フコトニナル、ソレハ唯委員長ニ注意ヲ促スノデアリマス

○(高木正年君) ソレニ就イテ一應申シタイノデ、私共質問ヲ致シマスノハ、決シテ討論トハ感ゼヌノデアリマス、ケレドモ幾ラカ議論モ交ゼテ質問ヲスルノハ、ソレヲ御許シテ願ハナクテハナラヌ

○(吉富簡一君) ソレデハ皆討論會ニナルノデ、皆ガサウ思フテ居ルカラ往カヌ、質問ナラ質問ノ要點ト云フモノハアルカラ、ソレヲ聽ケバ分ルノデ、ドウモ質問カラ質問トハ重々々ニナルカラ、討論ニナツテ仕舞フ、是ハ委員長ニ御注意ヲ下サイト云フノデ、委員長ノ注意ガ惡ルイト云フノデモ何デモナイ、他ノ者ガ何モ言フコトハナラナクナルカラ、ソレデハ困ルト云フノデス

○委員長(河島醇君) モウ時刻ニナリマシタカラ、休憩シマセウカ續イテヤリマセウカ

○(小阪善之助君) 明日ニ願ヒタイ

○(高木正年君) 明日ニ願ヒマス

○委員長(河島醇君) 然ラバ明日午前十時ニ開キマス、今日ハ是デ散會シマス

午後零時十二分散會